

青山

AOYAMA

梅窓院通信

No.24 2005/10/01 十夜号

十夜法要ご挨拶

昨年は落慶法要と重なったこともあり、芋煮会のない十夜とさせていただきました。そこで今年は芋煮会の復活はもちろん、さらなる演出を施し、十夜をみなさんに楽しんでいただきたいと思います。

ゆくゆくは梅窓院十夜名物にしたい芋煮、簡単な余興のほかに法務部によるバンドの生演奏をおとけいたします。

また十夜法要では新たに短冊回向をいたします。「塔婆回向までは…」という方のための新たな供養の提案です。

さて、この十月から仏教講座が開講しました。新講師を含む三人の講師による半年間、全九回の講座です。

午後六時の開講時間、一回完結と、念仏を称えるのには抵抗があるけれど、最近仏教が気になる、という方、ぜひ会社帰りに気軽に立ち寄り下さい。

前回チラシをお送りしましたが、十月二十九日の第五回文化講演会、どうぞ、お誘い合わせの上、ご来場下さい。



梅窓院第二十五世
中島 真成

十夜

ここ（娑婆世界）において善を修すること
十日十夜すれば、他方諸仏の国土に於いて、
善をなすこと千歳するにすぐれたり
『仏説無量寿経』

昔「仏教とは何ですか？」との質問に、
「良い事をして悪いことをするな」と答えた僧がいました。「そんなことはあたりまえだろう」と思われるかもしれませんが。私達も子供の頃より、親から、先生から、様々な形で言われてきました。
子供でも知っていることですが、大人になってもなかなかできないものです。まだまだ使えるものを粗末に捨ててしまう、気付かないうちに人を傷つけてしまう。気をつけていてもなかなか避けられないことではないでしょうか。

ぬすみせず
殺さぬをよきにして
われ罪なしと思うはかなき
（徳本行者）

このような私たちが善行をつむ事はとても難しいことです。お経には、この世で十日十夜善行をつめば、清らかな仏の国で千歳（千年間）修行するよりも優れている、と説かれています。
法然上人は、私達のお称えるお念仏には全ての功德が含まれている、と説きます。その功德の一つに「南無阿弥陀仏と十声称うるに、一声ごとに八十億劫の間の生死の罪を除き、極楽界へ往生す」と挙げていらっしやいます。罪深い私たちも救われるのです。この十夜をご縁として、共にお念仏という善行をつみましょう。



平成15年度、十夜法要の様様。

十夜法要

芋煮会

重要 十夜回向に関するお知らせ

今回の十夜法要では、「塔婆」と「短冊」の二種類の回向方法が選択頂けます。それぞれ申込方法・回向料が異なりますのでご注意ください。

また塔婆・短冊共に回向は「〇〇家先祖代々」のみとさせていただきます。ご了承下さい。

塔婆、短冊回向の回向料をご確認の上、お申込み下さい。

塔婆回向一霊 七〇〇〇円
短冊回向一霊 三〇〇〇円

お申込方法

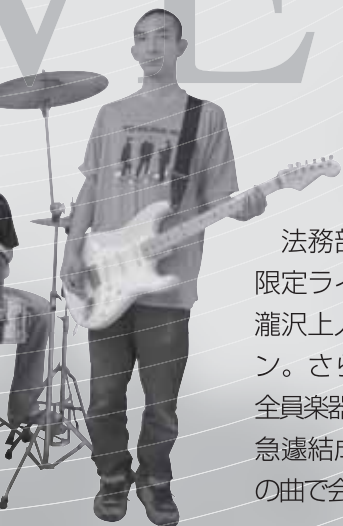
塔婆―同封葉書に記入の上、十一月十二日必着でお申込み下さい。

短冊―同封の「書き方例」をご参照下さい。

お支払方法

同封の振込用紙で郵便局にてお支払頂くか、当山受付までお持ち下さい。（銀行・コンビニでの支払は出来ません。）ご不明な点は梅窓院までお問い合わせ下さい。

別らいぶ



法務部による一夜限りの限定ライブ。ドラム担当の瀧沢上人は現役のバンドマン。さらに偶然にも法務部全員楽器を弾けることから、急遽結成。皆さんお馴染みの曲で会場を盛り上げます。

日時：十一月十九日（土）

十夜法要

午後四時～ 本堂

法話

午後五時～ 観音堂／泉博道上人

芋煮会

午後五時半～ 境内・観音堂エントランス

お知らせ

今年の芋煮会では食材の持ち寄りを受け付けておりません。どうぞ手ぶらでお越し下さい。

参加申込方法

同封の葉書に人数を記入の上、ご返送下さい。



芋煮で身体も心もぽかぽか。自然と笑顔がこぼれます。

「芋煮会」開催にあたって

オープンテラスや自然の中で物を食べられる事はいい事です。都会の閉ざされた空間にいと尚更そう感じるものです。また、皆で鍋を囲みながら食べる事は、家庭で食べるのとは違う良さがあります。

来寺して下さいの皆様的心と体が温まるような、幸せだと感じるような芋煮を作りたいと思っています。食べる事を通して、人と人とのコミュニケーションの輪（和）が広まっていくと素敵ですよ。

今年も魂の芋煮をご用意して皆様をお待ちしています。ご家族揃ってお出かけください。このお十夜会はきっといい思い出になる事でしょう。（法務）



前回の芋煮会より。手作りの芋煮で皆様をおもてなし。試作を重ね、味を追求したこだわりの一杯。今年もどうぞお楽しみに。



その他、余興などなど...
当日までのお楽しみ!

十夜法要 特



左より
山崎（ベース）、成田（ボーカル）、
菅原（キーボード）、瀧沢（ドラム）、
西沢（ギター）。

行事予定

文化講演会

10月29日(土)

午後3時半～ 祖師堂

【講師】

浄土宗宗務総長 水谷幸正 上人
俳人 黛まどかさん

入場無料 / 先着250名様

※お申込み方法は青山文化村までお問合せ下さい。

十夜法要

11月19日(土)

法要/芋煮会/特別LIVE

午後4時～

仏教講座

全講座 午後6時～8時

受講無料・観音堂

仏・菩薩 その教えと信仰

講師 勝崎 裕彦 先生
香蓮寺住職/
大正大学教授



第1回 10月13日(木)

仏陀釈尊 一生涯とその教え

第2回 12月22日(木)

大乘仏教 一大いなる教え

中国の名寺・名山

講師 阿川 正貫 先生
浄土寺住職/
大正大学講師



第1回 10月19日(水)

「中国の名寺・名山 その1」

第2回 12月16日(金)

「中国の名寺・名山 その2」

法然上人伝を読む

講師 新井 俊定 先生
天然寺住職/
大正大学出版会主管



第1回 11月14日(月)

「法然上人の誕生から出家まで」

※各講座、開講1週間前までに梅窓院仏教研究所までお申込み下さい。

【お詫び】

No.23「青山」秋彼岸号にて掲載しました俳句に、一部誤りがございましたのでお詫びし訂正して、掲載致します。

風呂の蓋木目の形になり黴生まる

発行/梅窓院
発行日/平成17年10月1日
発行人/中島 真成
編集/青山文化村
住所/〒107-0062
東京都港区南青山2-26-38
電話/03-3404-8447
FAX/03-3404-8107
ホームページ/http://www.baisouin.or.jp/
E-Mail/jodo@baisouin.or.jp
題字/浄土門主総本山知恩院門跡
第八十六世中村康隆下
表紙写真/©田中達也(提供 世界文化フォト)